

会 議 の 経 過

1 開 会 午後3時

(教育長) これより第8回倉吉市教育委員会定例会を開会します。

2 前回議事録承認

3 議事録署名委員の選出 高橋委員

4 議事

(1) 議案第21号 倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について

(資料により文化財課長説明)

委員 解体については、特に反対はないですが、そもそも伝統的建造物群保存地区でこの建物の保存となった理由というのは、この建物を見る限り当時の痕跡もほとんどないような建物が保存建物になっているということに合点がいかないのですが、経過を教えてください。

文化財課長 当初の伝建地区の指定の際には、この建物は特定としての指定はされておりました。その後、所有者の方が何とか直したいという思いを持たれたため、直されるのであればということで、補助対象となるために特定の指定にした経過がありますが、当時の記録を調べてみると、特定の指定については、少々安易に指定してしまったところがございますので、今回、審議会の先生に現地を見ていただき、中の方もかなり改変され、外の痕跡もなかなか見れないということで、特定建物にする価値も見受けられないという判断に至りました。

委員 ありがとうございます。2004年に設計会社が図面を起こしておられますが、その時にどうだったのかというのが一つ残りますが、解体費用というのは所有者負担ということで認識してよいのでしょうか。

文化財課長 解体については、所有者負担になります。

委員 はい、ありがとうございます。以上です。

(委員 意見なし 承認)

(2) 議案第22号 鳥取県中部地区教科用図書採択協議会の採択協議会委員の選出について

(資料により学校教育課長説明)

教育長 確認ですが、小学校用の教科用図書ですね。

学校教育課長 はい。

教育長 令和6年度から使用する小学校の教科書です。

何か委員の皆様からございますか。

(委員 意見なし 承認)

5 協議事項

(1) 令和5年度倉吉市教育方針と重点施策について

(資料により教育総務課長説明)

教育長 前回の定例会でご指摘があった部分を追加して修正したということでございます。皆様の方からお気づきのことがありましたらお願いいたします。

(委員 意見なし)

(2) 令和4年度倉吉市教育委員会の重点施策の実績及び評価(案)について

(別冊②により各課・館・所長説明)

委員 冒頭のところにスペースが空けてあったり「・」を記してあったりしますので、表記としては「・」で記すということで統一した方が良いかと思えます。

教育長 表記を統一いたします。

委員 全国学調は、昨年度よりも児童・生徒が違うということももちろんありますし、問題の出題傾向も違うということもありますが、平均では全国平均よりも下がって、令和3年度の方が高い学科が多いのですが、その中で授業が改善できて、学力が向上したという評価の中で下がっているということをどのようにとらえておられるのかお聞かせください。

学校教育課長 年代というところもあると思います。いろいろな学力以外の側面では、例えばタブレットを使った授業でわかりやすくなったというところでは、評価は上がっております。ただ、なかなかこの全国学調というのは、どうしても経年比較となってしまいますので、そういう部分では、昨年度当初から学校長が心配をされておりましたけれども、経年比較してしまえば、本年度はちょっと下がるだろうというような予想はしておられました。

ただ、それ以外のところで、先ほど申し上げましたが、勉強はタブレットとかでわかりやすくなったとか、自分の意見を言えるようになったというところは上昇はしておりますので、その学年単体として見れば、必ずしも、学力がついてない部分だけで悪いとは言えないだろうと、学習については頑張っているというところも見取れるなというふうにはとらえております。ただ、基礎的なところはでもやはり下がっております。

委員 はい。

令和5年度の方の施策に引き続き頑張っていたいただきたいと思うのがもう一つ、18ページで、全国学調の「自分に良いところがあると思う」と回答した児童生徒の割合が、令和3年度比は下がっていますが、そのあたりはやはり、校長先生のお話のとおり、若干心配なところがあるということに繋がってるんでしょうか。

学校教育課長 そうですね。やはりここについては、不登校の数字も少し悪いほうに伸びていますので、そこは学校も教育委員会としても危機感をもって臨まなければいけない数値だと考えております。

委員 「いじめはどんなことがあってもいけないことだ」と思うという回答率も、令和3年度よりも下がっていますので、この辺りも令和5年度の施策の中で生かしていただきたいと思えます。

評価については特に疑義はございません。

教育長 ありがとうございます。

確かに学力向上については、打てる手は打ってきているのですが、それに見合う結果がなかなか出てこないところが少し苦勞しているところで、ここは諦めずに、継続することが必要ではないかと思えます。ご指摘があったように、3年度からの取り組みをずっと見てきて、私も4年度の全国学調は、もう少しいい結果が出ると思っていたのです。そうしたら思ったほどの結果が出てこなくて、何故だろうというところは教頭も含め、管理職とのやりとりの中で、もう一度振り返って、どこを頑張って、どこを修正していくかということを再度検討しましょうということをやっているのですが、今年度の校長面

談でもきっと同じような話になると思いますので、継続して努力したいと思います。ご指摘ありがとうございます。

委員 聞くところによると、テストの良い点を取るための勉強というか、繰り返しやっているところもあるようですが、そうではなく、本当の学力をつけていただくということで頑張っていたらと思いますので、よろしくお願いします。

委員 議論の数字とか色々成果を見ながらですが、もう少し「A」があってもいいのかなという感じはします。ただ、「A」となると、大きく目標を上回った成果が上がったということになるのですけども、やはり頑張っているところは、A評価をつけてもいいのではという気がします。なかなか評価しづらいところもあるのですが、評価しやすいところ、例えば参加者に色々なアンケートをとって、満足度が結構よかったというところがあれば、やはりそれなりの成果が上がっているということになりますので、そういうところは、評価を上の方に付けるなりしていただければと思います。

やはり参加者の方がどういう評価だったかというのも、ある程度アンケートの部分は取っていただいて、次に生かせるようなことにしていただければと思っています。今年度はコロナが明けますので、結構色々な事業が復活してくると思いますので、その辺もしっかりやっていただければと思います。

委員 最近、図書館の入口の活用が楽しいと思って見させていただいており、博物館のヨシタケシンスケさんの展示をみて、ワクワクしながら図書館を利用したことがありました。そういう連携が素晴らしいと思いましたので、今後も活用、連携を深めていただけたらと思っています。

私からの気になった点は、12ページの下段の教育総務課の高校生通学費助成のところ、期限後の申請、問い合わせが見受けられたということが気になって、多分高校の説明の時に書類をいただいたりしてたので、周知はされてるだろうとは思いますが、申請期限後の申請というのはもう受け付けないということなのかと思うと、そういうことができるだけ少ないように今後も取り組みをお願いしたいと思います。

教育総務課長 なるべく申請期間内に申請していただくように、周知徹底を図っていきたいと思います。申請を受け付けないという事はしていないと思います。救済できるところは救済していると思うのですが、なるべく期限内に申請していただくように周知したいと思います。

委員 よろしく申し上げます。

教育長 こちらのミスで申請期限の周知ができてないのか、或いは申請期限は承知しておられたけど、保護者の方で、ついうっかりだったのかというのは、随分意味が違うので、やはりわかるようにしておかないといけないと思います。再度高校を通じて、チラシでも配るとか、鳥取県教育委員会の高等学校課に頼めば簡単にできますから。データ配信でもしてもらえらと思います。高校は今も紙に印刷して配るということは、多分あまりしていませんから、生徒が持っているタブレットに通知がどんどん行くようになっていると聞いていますので。そうすれば紙もいらないし、確認しておいてください。

教育総務課長 はい。わかりました。

委員 22ページ。学校給食センターそれから社会教育のスポーツ振興の関係、食育の推進で、先ほど委員がおっしゃったとおりで、令和4年度の学校給食センターの取り組み自体は、今までにないような取り組みがたくさんあったのではないかと思います。

それで、社会教育課の方はコロナ禍もあったりして、B評価ですし、教科等で学ぶ食の指導についても実施しておられるので、全体的にはここは「A」でもいいのかなと思います。

した。あとは皆さんの考え方ですけども、今年は、給食センター頑張っておられたなという印象を受けたものですから。

教育長 重点施策の中に主な施策が3項目あって一つ「A」で、二つが「B」だと全体は「B」になってしまいます。

委員 2番目の「親子で学ぶ食の教室の実施」は「A」でも良いのではないかと。実際コロナ禍にあったのだけれども、しっかりと、やるべきことをやってこられたという努力があったということで、ここも「A」にすれば、A A Bでいいのではと個人的には思いました。

教育長 どう捉えるかですよ。コロナがなければ、全部の一年生を1学級ずつセンターに招待して、親子で食べてもらうというのは当たり前できていたのです。それがコロナ禍になってできなくなり、それを何とか頑張ってお元の形に戻そうということで、4年度は少し取り組めたということですから。それをもって、本当にAにするのかということですよ。頑張ったのはもちろん事実なのですが。

委員 給食を食べるだけではなく、実際に作っているところを、親子で見ることができるといって作っていただくというのは、親としてもありがたく、しかも1年生なので、入ったばかりで、こういうところで作ってくださるのだなと思いつつ、前回福井委員もおっしゃっていましたが、作って貰っていることに感謝しながら食べる気持ちを持って育てて欲しいと思うと、コロナ禍であってもそういう事をしてくださったということは、保護者としてもありがたく思います。

教育長 ありがとうございます。

4000人分を作る鍋を見るだけでも、子供たちは感動ですから。

委員 大きな項目ではなく、実績評価のところですが、リーダー研修の中で、菜の花プロジェクトというか、これは年間を通しての活動で評価するのでしょうか。令和4年度を見ると、中学校区で中学校が音頭をとって、地域の方を巻き込んで、各小学校区の清掃活動というか、奉仕活動をされましたが、非常に良い活動だと思います。

この活動をとってみてもA評価をつけてもいいのではないかと個人的には思います。

学校教育課長 確かに昨年度は、それ以外にも挨拶運動であるとか、中学校区の連携した活動という新しい取り組みも出てきました。確かにそういう部分で言えば、かなり例年以上のことは、コロナ禍でありながらも進展していたかと思えます。

教育長 それからもう一つ、中学生の立場で倉吉のいいところ発信しようということで、ホームページも作っていますし、確かにここは「A」にしてもいいかもしれませんね。

では、小中学生リーダー会議のところは「A」に変更してよろしいでしょうか。

(委員 承認)

教育長 今、「A」でいいのではないかとのご意見ばかりいただいておりますが、「B」ではなく、「C」ではないかという意見がございませんか。もちろん各課館所とも努力はしておりますが。

(委員 意見なし)

教育長 沢山のご意見をいただきました。5年度も引き続き努力してまいりたいと思います。

(3) 令和5年度倉吉市教育委員会の重点施策に基づく実施計画(案)について

(別冊③により各課・館・所長説明)

委員 3ページ、公民館活動の推進というところで、コミュニティセンターは地域づくり支援課の所管になったということで、重点取組事業の実施と記載されていますが、社会教育課がどういった関わりをされていくのか教えてください。

社会教育課長 地域づくり支援課とやり取りはしておりますが、具体的な連携ということで、コミュニティセンターも日々色々なトラブルが発生したり、生涯学習講座のあり方について検証しておられたり、地域との関わりで出てきた課題をどういうふうに解決していこうとか、色々な状況が地域づくり支援課に入ってきておりますので、逐次色々な情報を、社会教育課にも提供をお願いしているのが、まず一つ具体的な方法としております。

そういった中で教育委員会、また社会教育課としてどういったことができるか、一つ一つの事業の取り組みに対する助言、指導について、そのために社会教育士が1人地域づくり支援課に配置されましたけれども、社会教育の推進については引き続き教育委員会で担っていくということがありますので、トータルでそのコミュニティセンターの活動のみならず、倉吉市の社会教育の推進について、協力ができることについては、違う角度になりますが、引き続きしていきたいというふうに考えております。

研究指定事業の名前が、重点取組事業になったわけですけども、社会教育課では引き続き、青少年育成事業だとか、子供会の活動とか、様々な形でコミュニティセンターを通じて、地域の取り組みにも参画して参りますので、決して切り離されたというわけではなく、一緒になって地域課題の発見から解決に向けて取り組んでいきたいと思っています。

委員 今までずっと社会教育課がしてきたことや疑問と覚えたら、地域づくり支援課も初めてのことで、なかなかうまくできないということもあるので、その辺りの連携を密にさせていただいていけたらいいなと思っております。あちらに移ったから事業がなくなったというようにならないよう、是非お願いしたいと思います。

それからICTを活用したとっとり授業改革推進事業ということで、4年度は複数の学校があったように思いますが、今年度は上灘小学校だけになっております。希望校が1校しかなかったのか学校教育課が上灘小学校だけに絞ったということでしょうか。

学校教育課長 こちらは単年度事業になっており、昨年度は西中校区が沢山取り組んでいただきました。今年度は、県がこのICTを活用したとっとり授業改革推進事業の視点を少し変えて出してこられ、進んでいない学校を特に重点にサポートするという視点を入れてこられたので、上灘小学校が保護者にも声をかけていただきながら引き受けられて、底上げを図っていくということで挙げさせていただいております。

委員 わかりました。

教育長 よろしいでしょうか。ご指摘ありがとうございます。

委員 教育総務課の教育環境の整備充実で、上北条小学校に行った際に、エレベーターの設置について、なるべく早く整備していただきたいと要望がありましたので、遅れないように整備してください。

それから小鴨・上小鴨学校統合の改築というのはどこを改築されるのでしょうか。

教育総務課長 建物本体の大きな改築ではなく、トイレの増設、温水便座、ホワイトボード、多目的室のエアコン設置といった学校要望に基づくものです。

委員 わかりました。

最後に、競技スポーツの振興とか普及啓発のところ、要望として、スポーツ研修会で、最近、体罰の問題とかありますので、そちらの方の研修を是非していただければと思います。ジュニアでは少ないですが、結構色々なところで体罰が発生していますが、元をただせばジュニアからということになるので、しっかり認識は持っておいていただきたいし、指導者などもジュニアの場合は保護者の方が入っていらっしゃるけど、すぐ代わってしまいますし、そういう指導者研修をしていただければと思います。要望ですので、ご検討願

います。

社会教育課長 ありがとうございます。実は体育協会の会議でも同様の意見をいただいております。体罰ということではありませんが、ハラスメントの関係、指導者と選手の間を生かせるような研修ができないかということで提案をいただいておりますので、今、講師の選定も含めて進めつつあるところです。少年団、スポーツ推進委員、それから協会の関係する団体の皆さんに声をかけていきたいと思っております。

委員 その研修会は保護者の方への声掛けはいかがでしょうか。

社会教育課長 含めて考えておりますし、広く一般の市民の方にもおいていただけるようにしたいと思っております。

委員 委員から話が出ました社会教育コミュニティセンターが地域づくり支援課の方に総合教育会議の議題にも書いてありましたが、個人的にはなぜそこに持っていったのか、市長の考え、行政の考えをしっかりと聞いてみたいと思っております。教育方針で、一番最初の重点項目をつくったときの計画がずれてくるのではないかと思うのですが、変更は余儀なくされるということもあるので、そこをしっかりと押さえた上で、連携をとっていただきたいと思っております。人づくりなのか地域づくりなのかということなのか、全体的に人づくりをしながら地域づくりをするのか、何を地域づくり支援課、コミュニティセンターに求められるのか、防災とか色々なことがあると思いますが、その辺りをしっかりとお互いの課とか、行政、私たち教育委員もしっかりと勉強したうえで、施策を講じていただきたいと思っておりますので、しっかりと聞いてみたいと思っております。本来であれば、地域づくり支援課のコミュニティセンターの取り組みの施策をここに出してほしいくらいです。

そうすることで私たちも感じたこととお話していただけるのではないかと思いますので、その辺りは社会教育課の方でしっかりと押さえておいていただきたいと思っております。

社会教育課長 おっしゃる通りで総合教育会議までには、少しまとめてみたいと思っておりますし、社会教育委員協議会でも同じようなご意見をいただいております、市長部局（地域づくり支援課）との連携もありますので、地域づくり支援課も出席を求めた上、連携を図っていこうということも触れておりますので、この教育委員会の場合でも、何か報告できることがあれば、また報告させていただきます。

委員 お願いします。

教育長 教育振興基本計画については、事務局長が今見直しの検討に入っております。

事務局長 ちょうど5か年計画の中間年度になりますので、社会教育課所管も含めて、ICTという言葉は出てきていますが、DXという言葉も加えていきたいと考えております。

委員 5ページ⑧の3、情報教育について、ここに情報モラル教育の推進とか取り組みということが抜けているのではと思いますが、いかがでしょうか。

学校教育課長 9ページ⑮の4、情報モラル教育の推進にあります。

委員 何となくICTを使った技術的なHowToの方に力が注いでいるのではないかと感じてそこしか見ていませんでした。

それから、学校給食センターの親子で学ぶ食ですが、幼稚園、保育園等の年長の保護者の方が見学に来られるような例は過去にあったかどうか教えてください。例えば試みとして、小学校に上がる児童を持つ保護者の方に学校給食センターでの調理状況を見て、試食していただくという試みも面白いのかなと思ったものですから。

教育長 なるほど。検討してみてください。

学校給食セン 検討させていただきます。ありがとうございます。

ター所長

(委員から意見なし)

教育長

たくさんのご意見いただきました。

また改めて資料を見ていただいて、何かございましたら随時、声を届けていただきたいと思います。どうもありがとうございます。

6 教育長報告

(資料により教育長報告)

委員

働き方改革というか、遅くまで特定の人が残っているのではないかという話がありましたが、誰が最終的に最後に閉めたのかというのはわかる仕組みになっているのでしょうか。

教育長

聞かないとわかりません。

学校教育課長

校長はわかると思います。

委員

働き方改革よりも特定の人そんなに遅くまで残っていると、過労死とかストレスとか色々な問題も出てくるし、一方では例えば不祥事に繋がる可能性も出てくるし、校長先生がどれだけその方に対しての意識を持っているかということ、必ず確認をしておいて、何らかの働きかけを常時しておいていただきたい。その方に業務が集中しているのか、単に遅いのか、ただ残っていたいのか、色々なパターンがあると思うんですが、そのところを管理職がしっかりと見ておかないと、訴えられるリスクもありますし、そのところはしっかりと教育委員会の方でグリップしておいていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

教育長

ありがとうございます。本当におっしゃるとおりでございます。毎月の校長会でも、今おっしゃったことに近いことはもう校長には何回か指示はしておりますので、必要に応じて個別に指導なり、聞き取りなり、その教員にはしていただきたいことはお願いをしています。

学校教育課長

ちなみに最終的に誰が残ったかというのはちょっと掴みかねるのですが、ただ個人が何時間オーバーして働いているかというのは、実はグリップできます。今年の1月から市教委も見させていただくことができるようにしましたので。

時々になりますが、定期的ではないのですが、2か月3か月に1回程度は、状況を見ながら学校にも校長先生にも、そちらの学校はちょっと遅いですよという声をかけさせてもらっていますので、また継続していきたいと思います。

委員

パソコンの接続時間での管理ですか。

学校教育課長

パソコンで管理して、県の方にも情報がいっています。

教育長

心配されているとおりに正確な時間になっていない可能性はもちろんあります。

ただ、先ほど申し上げた業者の毎月の報告は、学校の閉まった時間が報告されるので、これは間違いないです。

委員

それと合わない可能性もありますね。

教育長

あります。ないとは言えません。この件は継続してまいります。

(委員 意見なし)

7 各課報告

(1) 教育総務課

①令和5年度倉吉市教育委員会事務局・教育機関機構について

②令和5年度第1回倉吉市総合教育会議について

(資料により教育総務課長説明)

(委員 意見なし)

(2) 学校教育課

①適正配置の進捗状況

②小中学校運動会について

③小中学校修学旅行について

(資料により学校教育課長説明)

(委員 意見なし)

(その他 意見なし)

(3) 社会教育課

①令和4年度第2回倉吉市社会教育委員協議会について

(資料により社会教育課長説明)

(その他 意見なし)

(4) 文化財課

①倉吉市文化財保護審議会(第1回)について

②倉吉市伝統的建造物群保存地区保存審議会(第2回)について

(資料により文化財課長説明)

委員 景観を回復するための修景となるよう、指導すること、工夫するよう指導することということで指導というのは、強制力があるものなのかないものなのか教えていただけますか。

文化財課長 強制力はありません。

委員 では、お願いということですね。わかりました。

教育長 他にはよろしいでしょうか。

(その他 委員意見なし)

(5) 博物館

①令和4年度第3回倉吉博物館協議会会議報告

②博物館協議会委員の委嘱について

③「ヨシタケシンスケ展かもしれない」開幕式について

④「第46回創作文華展」事業報告

⑤自然ウォッチング⑩「春の打吹山を見よう」事業報告

(資料により博物館長説明)

(その他 委員意見なし)

(6) 図書館

①ブックスタート20周年記念「絵本作家こがようこ子育て講演会」

②ヨシタケシンスケ展かもしれないプレ展示&居場所キャンペーンについて

(資料により図書館長説明)

委員 委員がお話しされたように、図書館のエントランスが賑やかになって、あそこを活用することによって、大御堂廃寺跡もそうでしょうし、博物館の色々なもののPRもできるでしょうし、常時賑やかにしていただいて、本当にいい試みが続いているなというふうに思いました。

引き続き賑やかしていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。色々な人が

来られますので、図書館だけではなく、色々な各課があそこを使えば、面白い催しになるのではないかなと思います。頑張ってください。

教育長

ありがとうございます。

博物館のヨシタケシンスケ展に合わせて、図書館もヨシタケシンスケに取り組むという、最近こういうコラボとか連携が良い具合に動いていると思うことがどんどん増えてきて、私もうれしく思っております。今年度も努力したいと思っています。

(委員 意見なし)

(7) 学校給食センター

①令和4年度学校給食用食材における産地別使用状況調査

②くらし食育だより10月号

(資料により学校給食センター長説明)

(委員 意見なし)

(8) 令和5年3月倉吉市議会対応状況

(資料により教育総務課長説明)

(委員 意見なし)

(9) 市民からの声対応状況

(資料により図書館長、学校教育課長説明)

(委員 意見なし)

8 報告(非公開)

①校区外・区域外就学

②不登校・問題行動

【以下、非公開】

【以下 公開】

教育長

それでは本当に長時間どうもありがとうございました。今日も沢山のご意見をいただきました。

以上で閉会いたします。

次回委員会について調整し、次のとおり決定

・倉吉市教育委員会6月定例会

日時：令和5年6月29日(木)午後3時00分

場所：倉吉市役所 A会議室

9 閉会